

Contents

- ・【報 告】特別展『古代エジプト美術館展』
特別展『杉山明博 発想のデザイン展』
特別展『かがくいひろしの世界展』
- ・【開催中】特別展『みんなのMuseumプロジェクト企画
まるごと〇展』
- ・【開催中】コレクション展第Ⅰ期
- ・【報 告】ふれんどリーギャラリー
- ・【報 告】出前美術展in能代エナジウムパーク

秋田県立近代美術館ニュース [アーク]

ARK No.90

2025.4-9



▲菊川館長ギャラリートーク



▲第1章「古代エジプトの神々と信仰」



ブトレマイオス2世フィラデルフィスの 神殿の柱の基部

柱の横上部にはブトレマイオス2世を讃える文字が刻まれている。基部は直径138cmで、巨大な神殿だったことが想像できる。



▲来場者2万人セレモニー。仲町特任館長より記念品が贈呈されました。



【会期】
2025年4月26日(土)～
6月29日(日)

本展は、日本唯一の古代エジプト専門美術館「古代エジプト美術館 渋谷のコレクション」を紹介する展覧会です。世界的に貴重な遺物約200点を、『古代エジプトの神々と信仰』『ファラオが率いた国家』『古代エジプト人の衣・食・住』『古代エジプトの死生観―再生とミイラ』の4章に分け、メイドウム(マイドゥーム)・ピフミッド調査の様子とともにご紹介しました。

展覧会初日の菊川館長のギャラリートークでは、展示品にまつわる興味深い話を伺い、また、今回は横手市から市内の小中学校へ来場の勧めなどもあり、会期中は幅広い年代の方々で賑わいました。小中学生を案内する中、展示された遺物に目を輝かせる小中学生を目にし、これほどまで多くの人々を引きつける、古代エジプトの魅力を改めて感じたのでした。

(担当…保泉・秋田)

特別展 報告

古代エジプト 美術館展



特別展 報告

杉山明博・60年の軌跡 発想のデザイン展

親子であそぼ木のおもしろワールド

木の造形作家として、そして木を用いた造形教育の専門家として長年活躍してこられた杉山明博先生の展覧会です。当館では2000年代に開催して以来約20年ぶりとなりますが、当時を知らない子どもたちや造形活動に興味のある方々からご好評をいただきました。木と一口に言ってもオブジェや遊具、道具や家具など、その目的と使いやすさ(遊びやすさ)によって実に様々な加工法とデザインの工夫があります。日本では古くから受け継がれてきた木による物作り



▲「共生の卓」より、正解のない遊びから発想が広がってゆきます。

の伝統があり、杉山先生はそれらの機能性や美しさを取り入れながら、子どもたちにも親しまれるような現代的感性で作品を作り続けてきました。

今回鑑賞で訪れた小中学生たちも、木ならではの温かみある造形や素材感に触れながら、アイデアを形にしてゆく技や知識、イマジネーションの広げ方などを十二分に堪能していたようです。(担当…木村・藤井)

※展覧会終了後の9月12日(金)、杉山明博先生が病により82歳で逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。



【会期】
2025年4月26日(土)～
6月29日(日)

▶杉山先生の60年に渡る創作活動を展観できる展示でした。



▲絵本のキャラクターが登場する動画にくぎ付けです

本展では『だるまさん』シリーズの作者・かがくいひろし(加岳井広、1955-2009)さんの創作の全貌をご紹介します。全16作品の絵本原画やラフなどの制作資料、特別支援学校教員時代の貴重な動画を含め、出品数はなんと約730点。教師・家庭人そして一人の作家として、その人生全体で培った子どもたちへの思いや表現の工夫が絵本に込められていたことを教えてくれる展示でした。優しい人間性と創造性に満ちた思考が絵本の原点にあったと知り、温かな感動を覚えた方も



(担当…鈴木・奈良・菅原)

多かったのではないでしょうか。また今回は、県内特別支援学校の皆さんの力作を展示した「アートが、すきっ!」も開催することができました。本展にご協力くださった全ての皆様に御礼申し上げます。

▶県内特別支援学校の作品展「アートが、すきっ!」も併設

▼「だるまさん」が秋田にやってきた!



【会期】
2025年7月5日(土)～
8月31日(日)

▶かがくさんが熱心に取り組んだ「つくし劇場」

特別展 報告

世界中の子どもたちを笑顔にした絵本作家 かがくいひろしの世界展



特別展 開催中

みんなのMuseumプロジェクト企画 まるごと〇(まる)展

【会期】2025年9月13日(土)～11月9日(日)

※11月3日(月)文化の日は[無料公開]



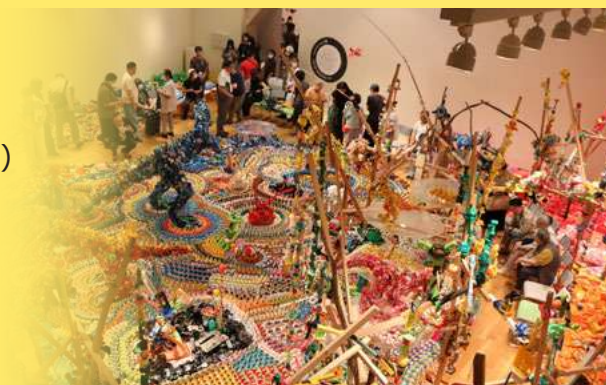
▲オープニングイベントは
手話通訳つきで開催。

本展は、みんなのMuseumプロジェクトの最終年度の取組の一つとして開催する展覧会です。多様なイメージが広がる「〇」をテーマに、県立の博物館施設4館が所蔵する作品等の各種資料をはじめ、当館所蔵作品から刺激を受け新たに生まれた作品や障がいのある方の作品、現代作家の作品など幅広い分野の作品を

展示しています。開会初日に行ったオープニングイベントでは、出展作家によるおしゃべり鑑賞会(アーティストトーク)と、音楽イベント「SoundBath～音楽のおふろ～」を開催しました。幅広い



▲「SoundBath～音楽のおふろ～」



年代の80名の方にご参加いただき、アーティストとの交流や、まるでお風呂に入っているようなリラックスできる音楽空間を楽しんでいただきました。

展示室内では遊んだりつくったりと体験できるコーナーもあり、年齢や障がいの有無にかかわらず誰もが「まるごと」楽しめる展示としてたくさんの方にご来場いただいております。(担当：北島・保泉・木村)

**本展の
半券ご提示で
何度でも入場可能!**
一般：500円、
大学生以下無料



コレクション展

開催中

〈第I期〉余白を愉しむ

【会期】2025年7月10日(木)～10月5日(日)

中国や日本の絵画において、余白は重要な役割を果たしてきました。その伝統を受け継ぐ日本の近現代の画家たちの作品にも、余白を生かした作品が多く見られます。本展では、当館のコレクションより38点の作品を紹介しました。

第1章は「余白を観る」とし、余白が生かされた日本画を展示しました。第2章は「余白を感じる」とし、展示室の壁面を余白と感じてもらえるような空間としました。



▲作品前にベンチをご用意しています。余白を感じながら、じっくりと鑑賞ください。



▲担当学芸によるギャラリートーク

第3章は「余白を考える」とし、日本画だけでなく版画や写真なども展示することで、余白について考えてもらえるように構成しました。余白に注目することで、見慣れた作品もいつもとは違った表情を見せてくれたのではないのでしょうか。10月5日まで開催中です。(担当：秋田)

次回展示予告

ヴェリタス
コレクション展第2期『三浦明範 VERITAS』
【会期】2025年10月9日(土)～2026年1月4日(日)



展示報告 ふれんどリーギャラリー

『佐藤悟 日本画展』

【会期】2025年4月29日(火)～6月1日(日)

日本画教室「静物を描く」の講師・佐藤悟さんの展覧会を開催しました。佐藤さんは日本美術院展覧会(院展)で奨励賞を受賞し、現在は日本美術院院友、院展秋田会会長、秋田県美術展覧会専門委員を務めるなど、県内外で活躍されている日本画家です。

今回の展覧会では、春の院展出品作「揺らぐ」を始め、水にゆかりのある作品を中心に展示していただきました。数本の葦が立つ水面の小さな揺らぎ、降り積もった雪層の美しさ、雪に覆われた木々の間から差し込む光などを題材に、淡い色彩による柔らかな表現が心地よい空間を作り出してくれました。

(担当:保泉、奈良)



出前美術展報告

令和7年度 出前美術展 in 能代エナジウムパーク

「みて さわって たのしむ! キンビアート2025」

【会期】2025年8月27日(水)～9月15日(月・祝)

能代エナジウムパークを会場に、キンビ(キンダイビジュツカン)の作品を紹介する「出前美術展」は、今年で13回目を迎えました。この美術展は、彫刻や木のおもちゃにさわって楽しめる内容となっています。金属の板をたたいて作った大人気のゴリラさん、カバさんに加え、今回はネコさん、フクロウさんの彫刻も登場しました。



そして「木のおもちゃ」

も大好評!どんどん重ねてどんどん広げて、色々な形が次々と生まれてきます。横手支援学校さんと増田高等学校さんの合作「大きな福笑い」も、たくさんの表情を見せてくれました!

(担当:藤井、木村)



Report 1

上半期実施教室・講座一覧

◆美術館教室

日本画教室……………5/18、19
講師:佐藤 悟さん(日本美術院院友)

和紙人形作り教室(和紙で作ろう私のおひなさま)…9/20
講師:草薙 郷子さん(創作和紙人形作家)

◆みんなの教室

木の工作教室(木でつくる からくりボックス!)……………7/28

◆きっずあーと

スタンプぺったんアート……………8/21

Report 2

「トリオ・ドルチェコンサート」……………8/3

トリオ・ドルチェの北嶋奏子さん(ヴァイオリン)、吉田妃呂子さん(フルート・歌)、佐々木久美子さん(ピアノ)をお迎えし、「かがくいひろしの世界展」にちなんだ曲を演奏していただきました。お子様からご年配の方まで一緒に楽しめる「手遊び歌」や、枕を楽器にした珍しい曲など、楽しい曲がたくさん!

最後はみんなで「夏が来れば思い出す～」、『夏の思い出』を歌いました。トリオ・ドルチェのみなさん、素敵なひとときをありがとうございました!(担当:藤井、木村)



2025年下半期実施予定事業一覧

特別展

みんなのMuseumプロジェクト企画 「まるごと〇展」……………9/13～11/9

企画展

「キンビ写真コレクション」……………11/22～2026/4/5

コレクション展

第2期「三浦明範 VERITAS」……………10/9～2026/1/4
第3期「華と棘(ハナとトゲ)」……………2026/1/8～4/12

館外展示

ネットワーク展示(県立図書館との協働展示)
「四季を描く」……………12/11～2026/1/20

美術館教室 (中学生以上一般)

「絵の具をつくって、描く」……………10/18
講師:永沢碧衣さん

みんなの教室 (小学生以上一般)

「保呂羽山からのおくりもの」……………12月頃
講師:当館学芸主事

きっずあーと

「いろとかたちのゆうえんち」……………2026年1月頃
講師:当館学芸主事

特任館長講座

「江戸時代の美術と文化Ⅳ さまざまなテーマから」……………10/4、11/22、12/6



秋田県立近代美術館
AKITA MUSEUM OF MODERN ART



ホームページは
「秋田県立近代美術館」で検索!
X(旧Twitter)、facebookもご覧ください。

交通案内
お車で | 秋田自動車道・横手インターより3分
バスで | 横手バスターミナル(JR横手駅東口)
～ふるさと村15分